東京鶴城会便り



発行責任者:田中幸資

令和2年度東京鶴城会総会・懇親会の延期について

毎年5月第4土曜日に開催しております総会・懇親会ですが、本年は新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、下記の通り開催を9月に延期いたします。

同封の返信ハガキ 又は 6ページ下段をご参照の上、出欠のご返答をいただきたくお願い申し上げます。 記

【日程】 **令和2年 9月 26日(土) 昼12時**(開場11時30分)~午後3時

【会場】 銀座バグース プレイス(THE BAGUS PLACE) ※昨年と会場が変わりました

東京都中央区銀座2-4-6 銀座Velvia館 地下1階

https://www.bagus-99.com/Bplace/



なお、今後の収束状況により、やむなく中止いたします場合、出席のご返答をいただきました方には 事務局よりメール又はお電話にてご連絡差し上げます。

併せて、「東京鶴城会」ホームページにてもお知らせいたします。





「東京鶴城会」ホームページ http://kakujyoukai.com/



オリンピック聖火ランナー

東京五輪の聖火リレーで都内の若者からお年寄りまでのランナーが選ばれた中で、我が東京鶴城会三十一年卒の**櫻井正男さん**が聖火ランナーの座を射止められました。

宇土高校時代での野球部の経験を生かし、上京後地域の少年野球の監督・コーチ等をつとめ、教え子を甲子園にと進めた実績を残されました。

更には北区王子の老人の集い王寿会の会長をつとめ、四季折々に美を奏でる花壇の整備は訪れる人々の目を癒してくれています。

一方では北区シニアー連合会会員一万一千人を抱 える団体の副会長をつとめ、地域社会に貢献された その実績がオリンピック委員会に認められる結果となり、全国を駆け抜ける聖火リレーの一人に選ばれました。

我々三十一年卒同期友人一同は、櫻井さんの栄誉 をこの上もない喜びとするものです。



昭和31年卒 大川勝利



櫻井正男さん(昭和31年卒)が聖火ランナーに選出されました!!

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、「2020東京 五輪・パラリンピック」大会が2021年の夏期に延期と なりましたが、1964年以来、東京開催は実に57年ぶ り2回目となります。この「2020東京オリンピック」の聖 火ランナーに、東京鶴城会の櫻井正男さん(昭和31年 卒)が東京都(北区)の代表として選出されました。

櫻井さんは数年前から、「2020東京オリンピック」への思いとして、「選手としては参加できないため、聖火ランナーとして参加したい」との強い意欲があったそうです。

昨年8月頃、櫻井さんは自薦で聖火ランナーの応募用紙に自己PR・応募動機と東京都・北区への想いを記入して、東京都聖火リレー実行委員会へ申し込まれました。ご本人は、前回の東京オリンピックが開催された1964年から北区に居住されています。その間、地元・北区王子での長年にわたるボランティア活動、環境美化運動、少年野球のコーチ・監督、ママさんソフトボールチーム監督など、素晴らしい実績を残されています。

櫻井さんは、1964年の東京オリンピックの思い出として、「56年前なので、あまり鮮明には覚えていないが、マラソンの円谷選手、体操の小野選手、バレーボールの東洋の魔女などが記憶に残っているね」と懐かしい表情で語ってくれました。ご本人は、地元・北区王子で45年間にわたり、少年野球のコーチ・監督を務められ、その間、600人前後の教え子がいて、その中には甲子園に二度出場の選手もいるとのことです。ご自身のスポーツ歴は、中学・高校の6年間は野球部に所属しており、宇土高校の時、熊本県の秋の新人戦(昭和29年)での準優勝(優勝は済々黌高)は、今でも誇れる思い出となっているようです。

昨年12月中旬に、東京都(北区)代表の聖火ラン ナーの当選通知を受け取った瞬間、櫻井さんは「凄い なぁ!よく(私を聖火ランナーとして)選んでくれた。とて も嬉しい」の思いだったそうです。聖火リレー当日に向 けて早速、年明け1月末からスポーツジムに通い始め られましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、 白主的にスポーツジムでのトレーニングを控えて現在 は、毎日のウォーキングは欠かさず、5月頃からはジョ ギングを開始するとのことで、着々と準備を進められて います。聖火ランナーとして走る距離は200mですが、 「聖火をつなぐ」使命があります。「2020東京オリン ピック」の開催日まで1年以上ありますが、聖火リレー 当日までのモットーをご本人に尋ねたところ、「普段通 りです!」と淡々と語ってくれました。気負うことなく、当 日を迎えたいお気持ちのようです。また、櫻井さんは 「無事に聖火ランナーとしての役目を果たすことです」 と笑顔の中にも力強く、その使命感を十分に認識され ていました。

櫻井さんの聖火ランナーとしての出発予定地は北区 役所(到着地:赤羽スポーツの森公園競技場)です。東京鶴城会として、櫻井さんの"宇校健児"魂の力走を大いに期待したいと思います。はまれ櫻井さん!





法律問題でお悩みがあれば、ご遠慮なくご相談ください。 [取扱分野:労働問題、企業法務、特許、相続、その他一般民事事件]

弁護士 伊藤尚(いとうひさし、平成11年卒)

奥川法律事務所 東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル8階 奥川法律事務所 TEL:03-3580-6358



※宇土高校の卒業生またはその関係者の方には、初回法律相談料無料にてご相談を お受けいたします。

かしまし温泉旅行

今回で第8回になる 45年の付き合いになる 銀行時代 の友人達との今年の「かしまし温泉旅行」は6月に阿蘇山鹿 玉名方面に行きました。宿は美人の湯「平山温泉 のお宿 めぐみ山荘」。

初日は小雨模様の出発でしたが 萌の里の満開のポピーを眺めて 俵山展望台へ、小雨に煙る阿蘇の山々を前に色とりどりの傘の花を咲かせてパチリ。ランチは私はお初の「赤牛丼」。

大満足でした。









熊本地震の大きな爪痕を見たり、新しく建設中の 阿蘇大橋もカメラに納めた後はオープンしたばかり の「菊鹿ワイナリーにも立ち寄り、美味しいワインを 試飲。平山温泉のお湯はとろりとしてみんな 美人に なった気分で宴会も盛り上がりました。

2日目は山鹿市内見学、そぞろ歩きで酒造 千代の園 や八千代座見学。八千代座では舞台下 等 興味深く見 学し、その110年の歴史に触れました。

山鹿市内の町の街燈が山鹿灯籠の形をしてるのを見つけ感動!

ー本松公園の珍しい「石の風ぐるま」にビックリ!!本当に そよ風で回ってます。

季節は丁度6月で花菖蒲祭りをやってた玉名の高瀬川公園で満開の花菖蒲を堪能して帰路に着きました。





今回は熊本県内の旅行でしたが、東京在住の私には 初めての場所が多くとても楽しめました。今回から企画 は持ち回りにしてもらい、私はカメラマンに徹しました。 企画してくれた友人に感謝です。来年は四国との案も、 又来年も全員元気で参加できるよう楽しみにしていたい と思います。

第24回卒 六本木祐子(旧姓 萩原)

一枚だけの年賀状

自分の版画の年賀状は昨年掲載していただきました。 それとは別に孫だけに、たった一枚だけの年賀状を描いています。

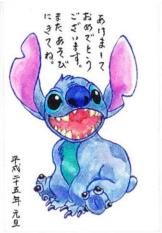
好きな物、興味がある物、その時話題になっている事とかを描いています。幸い残しておいてくれたので今回投稿する事ができました。

最後に五月の総会は残念でしたけれど、これに負けずに次回みんな元気な笑顔でお会いしましょう。

昭和44年卒 西本敏











コロナ、ダイジョブだ~!

ドリフのドタバタコントが楽しみで『全員集合』はこどもの頃からよく観ていた。

高校時代、寮の食堂に設置されていたテレビでも、たまにワイワイと眺めていたのは青春のいい思い出のーページである。

志村けんさんが亡くなったのを聞いてとても悲しんでいる初老のひとりです

☆

あれよあれよという間に世界中を恐怖のドン底に突き落とした「見えない敵」には毎日、びくびくしながら過ごさざるを得ない。1日でも早く平穏な日々が戻って来ることを祈念して止まない。

「感染拡大防止のために出かけるのを自粛してください!」「お店の営業は自粛してください!」

「テレワークにしてください!」

と今日もマスク姿ですっかりもう聞き飽きた得意の横 文字を侍らせて、マイクを前にマスコミ相手にイキイ キと演説しているお偉いオバチャマ。 命を守ってくれるための呼び掛けはありがたいけど、こちらだって生活の維持のためには働かなくてはならない。給付金の話がいろいろ発表されてはいるが条件のクリアには役所のハードルがかなり高いと聞くの若かりしころは陸上の障害物競技やマラソンはキライではなかったけれど

この春はこどもの学校の卒業式は短縮でなんとか無事に出来たが入学式はなんせ緊急事態、ドタキャンで延期になってしまった。なが~いなが~い春休み継続中で、困ったもんだ

今年の東京は桜の開花は一番早かったし、なごり 雪との共演もあったが風情に浸る余裕もなくいつの 間にか葉っぱばっかですたい。

ダイジョブだ〜。明けない夜はなかけんね〜。なんと か生き伸びてまたガマだすばい。

昭和50年卒 森内忠美

世界の壁は高かった!

私は50歳を過ぎてから再び、本格的に陸上競技大会に出場(高校時代は陸上部に所属)したくなり、地元・埼玉で開催された「埼玉マスターズ陸上競技選手権大会」を皮切りに、2015年には「全日本マスターズ陸上競技選手権大会」、そして、2018年には、念願の「世界マスターズ陸上競技選手権大会(スペイン)」に出場しました。全日本大会での大した実績(5位入賞)がないまま、世界大会への挑戦は、今思うと、"無謀"としか言いようがありませんでした。

しかしながら、この世界大会に出場した経験から、「今度は、決勝に進出してメダルを取るぞ!」という新たな目標が生まれました。このマスターズ陸上大会は、5歳刻みのクラス分けで、クラス毎に記録更新や上位入賞のチャンスもあり、まさに"生涯現役"で、日本人アスリートの中には、世界記録保持者も数多くいます。各大会を通じて、仲間や知り合いも増えて、とても良い刺激を受けます。

前述の世界大会では、スペイン・マラガ市が開催地でしたので、現地到着までは、日本から1日(ロンドン・ヒースロー空港で乗り換え)かけての移動でした。試合の2日前に現地入りして調整し、いざ本番(競技種目はM55クラス/男子三段跳び)を迎えました。同クラスには、世界各国から30人ほどのエントリーがあり、本番では幾分、緊張感もありましたが、世界大会に出場しているという高揚感が強くありました。結果は、予選敗退となり、「世界の壁は高かった」の思いはあるものの、近い将来、再チャレンジしたい気持ちも膨らみました。

普段は、週末トレーニングに励んでいますが、世界 大会で戦えるスピード、パワー、ジャンプカを身につけ て、近い将来、世界大会でのメダリストを実現したいと 思っています。

昭和55年卒 坂崎守寿







2019年度 東京鶴城会収支報告書

2019 年度 東京鶴城会収支報告書 (2019年4月1日から2020年 3月31日)

2020年 3月 31日 (単位:円)

支出の部	金 額	収入の部	金 額
総会費「	505,795	年会費(116名+寄付)	266,000
図書費(母校寄贈)	30,000	総会会費(男40名·女14名)	512,000
印刷費	231,228	来賓祝儀	85,000
幹事会費(会場費等)	31,191	広告費(伊藤様)	5,000
事務局費	30,000	利息	1
交通費	0	雑収入 (アルバム収益)	634
通信費(切手、返信葉書等	83,683		
雜費(振込手数料、送料等)	16,538		
(小 計)	928,435	(小 計)	868,635
次期繰越	239,541	前期繰越	299,341
合 計	1,167,976	合 計	1,167,976

次期繰越 〈正味財産内訳〉

・現 金	5,397
·郵便貯金(通常)	234,144
合 計	239,541

監査報告

2019年度会計報告につきまして、2022年 以月/6日 会長立会いのもと 監査を行いました結果、収支報告書、明細書、証票等、規約に則り 適切に処理されているものと認めますので、ご報告いたします。

2020年 4月/6日

会計監査



令和2年度総会・懇親会の出欠ご返答について

総会・懇親会への出欠を、下記いずれかの方法にて【6月末日まで】に、ご返答いただきたく お願い申し上げます。

なお、通信費節約の為、WEBアンケートまたは Eメール にてご返答賜れますと幸甚です。

1. WEBアンケートフォーム

https://forms.gle/z2rS7VZ6ULSEg3no8 (英字大小判別) ※スマートフォンをお持ちの方は、右記QRコードを読み取り頂くと便利です。⇒



mori.reds-041205@jcom.home.ne.jp

※メール本文に、ご氏名(旧姓)・お電話番号・ご卒業年・ご出身地をご記載願います。

3. 同封の返信用ハガキ

☆ 皆様のご出席を心よりお待ち申し上げております ☆

